

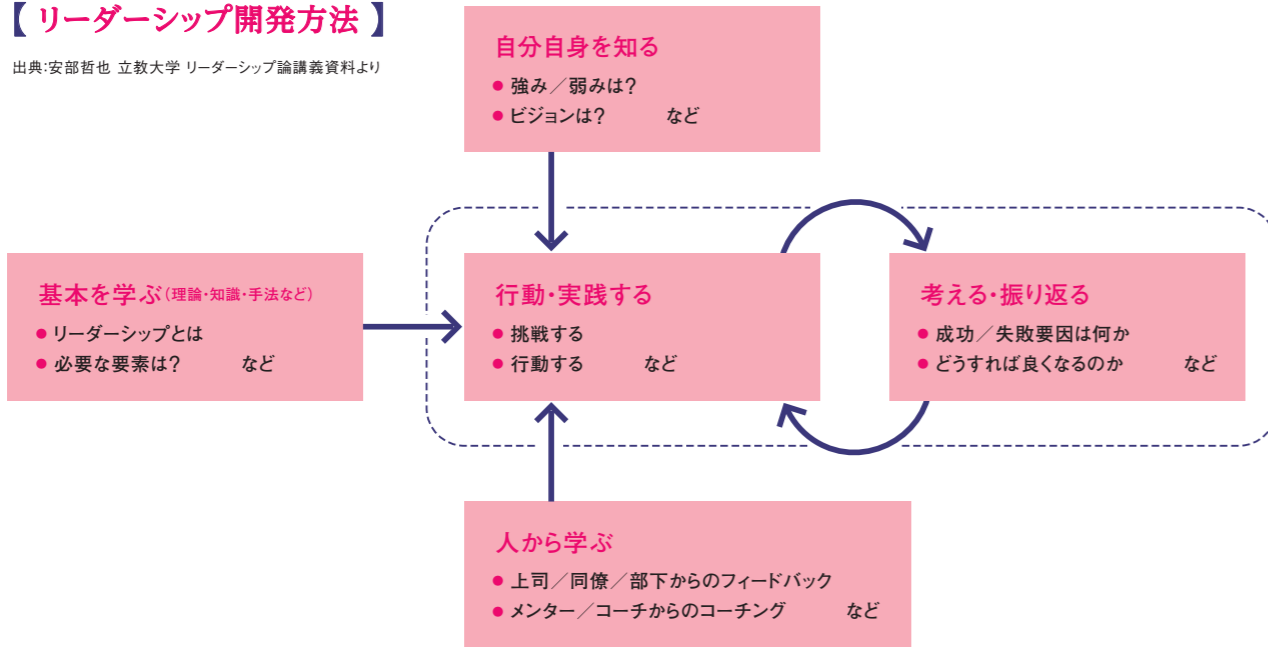
リーダーシップを強化する

プレイヤーとして自らサロンの第一線に立ち、スタッフをぐんぐん引っ張る創業期。目指すサロン像を実現するため、リーダーシップを十分に発揮するには。

解説/安部哲也 [EQパートナーズ(株)]

【リーダーシップ開発方法】

出典:安部哲也 立教大学 リーダーシップ論講義資料より



リーダーシップとは

集団を目標達成に導く能力やプロセスのこと。
新規創造&変革のためのビジョン・課題を構築し、メンバーを巻き込んで実行する。

【リーダーシップの行動理論】

$$PM理論 = \text{課題関連行動} \times \text{対人関連行動}$$

$$\text{Performance function} \times \text{Maintenance function}$$



出典:三隅二不二「リーダーシップ行動の科学」(有斐閣)を安部哲也が改編

【目標実現モデル(GROWモデル)】

出典:安部哲也「課長の心得」(総合法令出版)

目標実現モデル(GROWモデル)は、目標を設定し、現状分析を行うことから、実行プランを策定していく効果的な方法。自分自身のキャリアを多角的に見つめ、分析することで、自分の思いや今すべきことが具体的に見えてくる。



安部哲也
あべ・てつや / 「リーダーシップ」開発を通じて、より良い社会づくりに貢献すること」を事業ミッションとするEQパートナーズ(株)代表。立教大学大学院ビジネスデザイン研究科(MBA)教授。
<http://eqpartners.com/>

リーダーシップは自分で成長させるもの

言うまでもなく、リーダーシップは目的ではなく、手段です。上の「リーダーシップの行動理論」にあるように、効果の高いリーダーシップを発揮するには、目標を掲げ、達成する「課題達成行動」と、メンバーをうまく機能させられる「コミュニケーション能力、すなわち「対人維持行動」の両方を、バランスよく強化していく必要があります。

では、こうしたリーダーシップをどう身に付け、発展させていくのか。具体的に見ていきましょう。

自分自身のリーダーシップを開発するためには、まず「基本を学ぶ」ことが出発点となります(上欄「リーダーシップ開発方法」参照)。書籍やビジネス誌などで解説されている、リーダーシップとは何か。についての基本知識を持っておきましょう。次に、「自分自身を知る」ことが重要です。自分の強み、弱みを洗い出し、ビジョンを明確にします。このビジョンをもとに行動プランをつくって実践し、日々振り返り考えたり、内省的な学習を進めていきますが、それに加えて、周囲の人々の教えや、メンバーのリアクションから情報を得て消化する「人から学ぶ」ことも欠かせません。

行動プランをつくるには、上の「目

標実現モデル」(GROWモデル)を念頭に入れましょう。ステップ1の「Goal」で、自分のビジョン、5年後、10年後にどうなっていたかを考えます。そして、ステップ2の「Reality」で現状を把握します。すると当然「Goal」との間にギャップ(差)があるはずです。その差を埋めるために何をするか、がステップ3の「Option」の行動プランです。美容室のオーナーならば、自分がつくり上げたい理想のサロン像に比べて、現在の自分やスタッフに足りないものは何か。技術力か、設備か、技術力であれば、何をいつまでに、どのような方法で教育・育成するか。というように、やるべきことを具体的に洗い出します。最後にステップ4の「Will」で、実行の意思を確認します。

リーダーシップを発揮するには、強い意志を伴った行動が必須となりますが、これは「自分で仕事(実務)をする」こととは異なります。創業期にはプレイヤーとして売上を支えることも重要ですが、次のステージへのステップアップを目指すのならば、同時に、リーダーとしてスタッフに仕事を任せ、成長させるといった視点も欠かせません。「目標達成を強調しながら、人間関係にも気を配るリーダー(II PM型リーダー)」を目標に、リーダーシップを成長させていきましょう。